

職員の幸せを

学童保育（二〇〇四年～）

二〇〇四年から、小学校の夏、冬そして春の長いお休みの間に、福祉村公園内の瑞恵寺で、学童保育を始めました。

そのために、瑞恵寺にトイレと冷暖房を新設いたしました。

出勤する親と一緒に福祉村へ通い、働く親の近くで、時には働く姿を見ながら休みを過せるのは、最高の幸せではないでしょうか。

更に、福祉村の特徴を活かして、施設ご利用の皆様方とふれあいながら、明日香のクッキー作り、あかね荘の絵画教室、珠藻荘での書道や陶芸、そして、若菜荘での餅つきなども体験できます。

その上、若菜荘や野依老人クラブの皆様とも交流をし、お手玉、竹とんぼ、竹馬などを作って遊ぶことも教えていただけます。

また、一年生から六年生までと一緒に勉強をし、本を読み、遊んでいます。最近はあまり経験ができなくなっている学年を超えた交わりです。ここでは、上級生が下級生の面倒をよくみてくれまして、他人を思いやる心も育っているようです。

長い休みの間だけではなく、土・日曜にも学童保育をしてほしいと言う職員からの要望も出てますので、現在検討中です。